令和7年度(令和6年度実績) 総合評価書 <施設名 かさばら福祉センター>

1. 指定管理者名	社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会
2. 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
3. 業務の範囲	(1)福祉センターの事業の実施に関する業務 (2)福祉センターの使用許可業務 (3)福祉センターの維持管理に関する業務 (4)管理運営業務 (5)目的外使用許可に係る事務 (6)その他福祉センターの管理運営に必要な業務

4. 採点表				実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
評価項目	細目	配点	採点基準					
1	運営・利用状況(40点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	-	<p>平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点</p> <p>平均値比(●●%)=利用率(●●%)÷上記(1)、(2)又は(3)</p>	<p>平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。</p> <p>(1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値</p> <p>(2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率)</p> <p>(3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値</p>			
		②利用人数	10	<p>平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点</p> <p>(令和3年度の利用者7,765人+令和4年度の利用者10,385人+令和5年度14,066人)÷3年=10,739人 ※上記(2)を適用 一般利用者11,844人(個人3,825人 + 会議室8,019人) ÷ 10,739人 ≒ 110%</p>	<p>平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。</p> <p>(1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値</p> <p>(2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数)</p> <p>(3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値</p>	105%以上 5点	<p>・令和5年度は、笠原交流センターの改修工事があり、施設利用人数が大きく増えたため、令和6年度は、前年と比較すると利用人数は減少した。個人の利用者は新型コロナ発生以前には戻っていないものの地域活動が活発になり、貸館を多くの方々に利用して頂いた。また、令和6年度から本格的に実施した声を出して歌うことで認知症予防に繋げる歌唱療法の講座等が人気を集め、施設利用者が増加した。</p>	10点
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	30	<p>仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点</p>	別紙「事業評価書」とおり。	仕様書以上 12点	<p>・利用者ニーズの高い講座を増やす、新しい講座開催する等、利用者のニーズを反映するとともに、講座のPRを行うことで利用者が増加するよう努めている。</p>	24点	
	(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	-	<p>内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点</p>	自主事業なし。				
2	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	<p>【日常清掃】</p> <p>・月曜日から金曜日(祝祭日を除く)館内清掃(玄関、トイレ、会議室、駐車場内トイレ)を実施。</p> <p>【業者清掃】</p> <p>・ガラスサッシ清掃(年3回)床掃除Pタイル・カーペット(年3回)・絨毯清掃(年3回)・床清掃2階集会室Pタイル(年3回)・施設天井排気口清掃(年3回)・日常清掃業務(毎日)・入浴施設清掃(毎日)・グリストラップ清掃(年2回)・貯水槽清掃(年1回)を実施。</p> <p>【随時清掃】</p> <p>・側溝清掃・中庭木々剪定・裏庭剪定・椿拾い・隣接地落ち葉拾い・玄関前草取りを実施。</p>	適正(普通) 2点	・仕様書に定められてる清掃を適正に実施している。	10点	
		②保守・点検		<p>・貯水点検(年1回)・害虫駆除(年6回)・非常通報設備保守点検(年2回)・消防設備総合点検(年1回)・特定建築物点検・建物定期報告消防(年1回)・消防設備点検(年1回)・排煙設備点検(年1回)・循環装置(バイセント)点検実施(年2回)・エレベーター保守点検(年4回)・エレベーターリモート点検(毎日)・空調設備点検(冷暖房切替点検)年4回・空調点検(冷暖房中間点検)年2回・ドア点検年(手動・自動)4回・地下タンク点検(年1回)・ヘルストロン点検(年1回)・ポンプ・ボイラー保守点検(年2回)・空調自動制御装置・機器保守点検(中央監視装置及び自動制御機器) 年1回・水質検査(16項目+12項目)年2回・簡易水道維持管理(年12回)・浴槽水質検査(毎日)・水道水検査(毎日)・浴槽水検査業者(年2回)・空気環境測定(年6回)・保安警備(毎日)・電気設備・自家発電装置保守点検(年6回)・芳香剤交換(随時)・照度検査(年2回)等を実施。</p>	適正(普通) 2点	・仕様書に定められている保守・点検を適正に実施している。		
		③保安・警備		<p>※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点</p>	<p>・日曜日から土曜日(祝日、第3日曜を除く)施設内保安午後9時30分まで(12月29日～翌年1月3日は除く)</p> <p>・毎日 夜間機械警備(午後9時30分から翌8時30分まで)</p>	適正(普通) 2点		・適正に実施されている。
		④小規模修繕		<p>① 空調設備修繕実施。</p> <p>② 厨房配管つまり修繕実施。</p> <p>③ ツイン蛍光管修繕実施。</p> <p>④ 施設管理用パソコン修繕実施。</p> <p>⑤ 厨房天井修繕実施。</p> <p>⑥ 循環ポンプ修繕実施。</p> <p>⑦ 消防設備修繕実施。</p> <p>⑧ 非常誘導灯蛍光管交換実施。</p> <p>⑨ 行事案内版修繕実施。</p>	<p>適正(普通) 2点</p>	<p>・建物の老朽化が進み工事箇所については、毎年増えていくことが予測され、修繕金額も毎年上がっているが、職員でできる限りの対応をしている。空調設備の故障が多く発生したが、応急処置、部品交換等適切に対応している。</p>		
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)		<p>・職員による安全点検(日々業務の中で確認)を実施。</p> <p>・危険箇所を発見時には、速やかに修繕等を行っている。</p>	適正(普通) 2点	・毎日の点検で、早期に危険箇所を把握し対応している。		

2 (キ)	施設管理状況 (25点) つつき	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・市の文書管理方法に準じて適正に管理している。	適正(普通) 2点	・適正に実施している。	10点
			②環境への配慮			・市の環境方針に準じて対応。 ・業務時間内でも節電の徹底。 ・メール利用により紙の使用量を削減。 ・側溝の清掃による排水を向上。 ・裏紙使用の徹底(個人情報への配慮)。 ・使用済み封筒等の再利用の徹底。 ・打ち水・ゴーヤ等による暑さ対策の実施。(デイサービスセンター) ・職員による施設周辺のボランティア清掃。(年2回) ・施設の外回りを中心に、トイレ建物の洗浄、中庭の樹木剪定、神社との境界部分の剪定・除草等を実施。 ・隣接する住宅との境界の樹木の剪定。(落ち葉や枝の落下への対応) ・風や雨など天候により、翌日に施設周辺を点検し、必要に応じて清掃を実施。 ・屋の休憩時間中は事務所の照明を消灯。 ・事務所の空調機使用を最低限に控える。 ・感染症予防のため、定期的な換気の実施。 ・エコマーク商品の使用。 ・資源リサイクルの実施。 ・事業により出た廃棄物は適正に処理。	適正(普通) 2点	・適正に実施している。	
			③バリアフリー			・施設内でのバリアフリー化。多目的トイレ、洋式トイレ、手すり、自動ドア、エレベーターの設置。 ・車いす利用者等の移動の際に支障とならないように、通路を確保。 ・認知症の方が迷わないように玄関、トイレ、事務所などの案内を掲示。 ・障がい者への理解を深めていただくため、笠原地域の障がい者福祉施設の情報コーナーを設置。	適正(普通) 2点	・適正に実施している。	
			④備品管理			・備品台帳を整理 ・備品を適正に管理し、耐用年数超過物品の点検、修繕、買換え、廃棄処分等の対応	適正(普通) 2点	・適正に実施している。	
			⑤個人情報保護			・多治見市社会福祉協議会の「個人情報保護管理規程」により、個人情報が記載されている書類は、鍵付きキャビネット等にて適正に管理して施錠をしている。ノートパソコンは、パスワード設定して、ロックをして盗難防止策を実施。	適正(普通) 2点	・適正に実施している。	
			⑥事故等への対応			事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点	
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点	収入 27,201,627 円 ÷ 支出 31,021,769 円 = 88%	100%未満 3点	・令和6年度は、燃料費等高騰対策指定管理者緊急支援金の交付がなかったため収入が減少し、兼務比率の変更により人件費が増加したため、指定管理委託料の範囲内で事業を実施することができなかった。	3点	
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点	・窓口で日々職員が直接聴いた意見を、できる事及びやるべきことは、速やかに実現。 (ポスター掲示の依頼やマッサージ機の取替等) ・6年度実施(福祉センターの存続)に向けてのニーズ把握アンケート10月・福祉センター存続アンケート11月) ・アンケートの結果を反映させて歌唱療法や健康麻雀の回数を増やした。	期待以上 9点	・利用者の意見やニーズを把握し、事業への反映に努めている。特に、ニーズの高い教養講座の回数を増やしたり、新しい講座を開催することで、施設利用者の増加につながった。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは5点とする	・指定管理に関する苦情なし。 ・苦情申出窓口が設置してある事を施設内に掲示している。 ・苦情申出窓口を設置し、苦情対応責任者・苦情受付担当・第三者委員会を設けている。	苦情なし・適正(普通) 4点	・苦情なし。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通未満~物足りない:8~0点	・社会福祉協議会の地域福祉のネットワークを活かし、自治会や地域活動、地域組織の会合等で周辺地域での紹介を行うとともに、他地域の福祉事業の情報を笠原地域の関係組織と協力して、住民に情報提供し、色々な外出、仲間づくりの場を紹介した。 ・笠原地域の障がい者施設と連携を図り、情報や作品をかさはら福祉センターに掲示し市民に障がい者への理解を呼びかけた。 ・笠原地域包括支援センターの情報コーナーの拡大を行い、各種サロンの情報や健康情報を毎月掲示し、介護負担の軽減や認知症への理解並びに健康づくりの取り組みの促進を図った。健康について、館内にいる看護師が利用者に気軽に声をかけ、心配事があれば相談に応じ、必要に応じて関係機関に繋げた。 ・福祉センター内の介護保険事業者とも連携し、早期のサービスの情報提供やサービス利用に繋がるなど介護支援を図った。 ・利用者が気軽に利用でき、憩いの場となるようにあいさつ、声かけ、環境整備に努めた。 ・ボランティアセンターと連携を図り、ボランティアに関する情報や笠原地域のボランティア募集の掲示をした。 ・館内に植物等を配置して利用者が自然を感じられるよう工夫をした。	期待以上 15点	・関係機関と協力し、利用者に介護や健康についての情報提供を行ったり相談に応じたりする等、介護支援、健康維持増進に関する取り組みを促進している。また、利用者の憩いの場となるよう、あいさつ、声かけを行い、館内に植物等を配置する等、環境整備に努めている。	15点	

5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れなし	遅れ・不備なし 減点なし	・期限内に書類を提出している。	0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	対応の遅れ等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	・市からの指示事項に対して遅滞なく対応している。	0点
合計		100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ・適正に管理されている。 ・健康づくりの講座の充実等、利用者のニーズを反映している取り組みが評価できる。また、関係機関と協力し、利用者に情報提供し、相談に応じる等、介護支援、健康維持増進に関する取り組みが評価できる。	合計 85点 極めて良好